

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 財産管理担当、施設整備担当

内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成7年度～	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要 建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。併せて内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。 また、老朽化した特別支援学校の空調設備について計画的に更新する。 (1) 高等学校大規模改修 △124,713千円 工事請負費に係る入札差金等による減額 (2) 特別支援学校大規模改修 △28,807千円 委託料が見込みを下回ったこと等による減額 (3) 特別支援学校大規模改修(空調) △1,130,125千円 工事請負費に係る国庫補助金の内定差等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高等学校大規模改修 改修設計、改修工事 1,689,634千円 イ 特別支援学校大規模改修 改修設計 78,085千円 ウ 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計、改修工事、オーバーホール設計、オーバーホール工事 1,352,508千円 (2) 事業計画 老朽化対策のため、建設後20年を経過する校舎の大規模な改修を行う。 ア 平成30年度 (ア) 高等学校大規模改修 改修設計 3校4棟、改修工事 5校5棟 (イ) 特別支援学校大規模改修 改修設計 2校6棟 (ウ) 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計 3校、改修工事 7校 オーバーホール設計 5校、オーバーホール工事 13校 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 平成29年度: 設計 5校 9棟、改修工事 8校 9棟、改築工事 1校 1棟 空調改修設計 5校、空調オーバーホール設計 14校、実験実習棟改築設計 2校 2棟 イ 平成28年度: 設計 6校 9棟、改修工事 9校10棟、改築工事 1校 1棟 ウ 平成27年度: 設計 6校 6棟、改修工事 8校10棟、改築工事 2校 2棟 (4) 補正予算の概要 ア 高等学校大規模改修: 工事請負費に係る入札差金等による減額 イ 特別支援学校大規模改修: 委託料が当初の見込みを下回ったこと等による減額 ウ 特別支援学校大規模改修(空調): 工事請負費に係る国庫補助金の内定差等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災事業債(5,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
財 源 内 訳									
予算額		県債						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,283,645	△1,270,000						△13,645	1,836,582
現計額	3,120,227	2,827,000						293,227	